

## 会 議 録

会議名	令和3年度 第2回 根室市子ども・子育て会議
開催日	令和4年2月24日(木)
開催方法	書面会議
出席委員	谷村会長、宇井副会長、遠藤委員、木根委員、小土委員、佐々木委員、山白委員、佐藤委員、鎌田委員、齋藤委員、中下委員、久山委員、濱屋委員、多嶋委員、以上14名出席
欠席委員	森委員 以上1名欠席
備考	※書面会議のため、委員の皆様からいただいた意見を議事録として取りまとめております。

### 1 議案

#### (1) 議案第1号 根室市子ども・子育て会議会長及び副会長の選出について

意見
異議なし

### 2 報告事項

#### (1) 報告第1号 市民意識調査について

意見
<p>① ひとり親家庭への支援に対して、又は給食費の無償化について、それぞれに対象とならない方々の不公平感の発言が目につきました。重ねて、無償化になった給食事業への更なる要望も幾つかありました。長引くコロナ禍の中で、市民のみなさんの日々のご苦勞(心身ともに)もピークに近づいているのかなと案じられます。平等と公平について、何をもちて公平とするのか、市民ひとりひとりの意識にも目覚めが必要ではないでしょうか。(全員に平等な支援をしても、公平にはなりません。ひとりひとりに見合った支援が必要と考えます)</p>
<p>② 自由記述(意見)～(44人) どの意見も率直で切実と感じました。少子化政策で、給食費・保育料の無償化等々、近年の取り組みは若い世代や未来の世代に励みになります。P7、P8の自由記述(意見)にもあったが、早急に初産分娩の再開に向けての努力、医師不足等々課題を解決して、取り組んでいただきたい。</p>
<p>③ 調査内の要望にて、「経済的負担の軽減」と「子どもがのびのび遊べる施設の整備」については、給食費の無償化や「わんぱーく」の設置により一定の効果が上がっていると考えます。しかし、コロナ禍において保護者(特に母親)が仕事に出られない状況があることや、「わんぱーく」においてもコロナ感染状況によっては使用できない状況に陥ることがあるため、対応の限界もあるのではないかと考えられます。</p>

④ 放課後教室の利用時間については、春休み、夏休み期間を含め、前後の時間を延長してほしいとの声をよく聞かれます。職員の配置等様々な問題があると思いますが、検討しても良いかと思えます。

(回答)

北斗・花咲・成央の3放課後教室の利用時間は、平日は正午から午後5時20分まで、春休み等の長期休業期間や土曜日は午前8時30分から午後5時20分までとなっておりますが、閉館時間は今までと同じままで、市民のご要望を踏まえ、令和4年4月1日よりお迎えの対応時間を午後6時までに延長いたしました。

なお、開館時間の変更につきましては、検討課題と認識しておりますことから、引き続き教育委員会内で検討してまいりたいと考えております。

⑤ 出産について、根室市内で産むことが市にとっても経費がかからないと思えます。市外へ通うだけでも大変な労力になります。

⑥ 子育て世代にとって根室は、住みづらい地なのではないでしょうか。満たされない環境や施策はまだあるのでと思いますが、不満や不公平感を溜めこまずに、色々な人の力を借りて、良い点も有るでしょうから利用して子育てしてほしいと思いました。

⑦ 自由意見で子どもたちの遊び場不足という意見が結構ありますが、外での走りまわって遊ぶ時代って過ぎ去ったのでしょうか？公園などたくさんあるように思いますが、そんな施設など利用して遊べるヒント、遊び方などネットなどで紹介してみたり、自然に触れることの紹介などで楽しい情報を配信してみてもはどうでしょうか？器を増すことばかりが子どもの遊びにプラスになるわけではないような気がしました。五感を使うことで教育に繋がることも有るのではと思えます。

(回答)

遊びは子どもたちが成長していく上で無くてはならないものであり、遊びは成長段階に応じて変化し、自らが頭と体を使い工夫して遊ぶ中で試行錯誤しながら、自主性や主体性を育むとともに体を動かす遊びでは身体の健全な発達が促進されます。

また、友だちとの遊びをつうじ、現代社会で重要とされるコミュニケーションスキルなどの社会性が身につくなど、大人になって役立つ資質も育まれます。

しかし、現代の子どもたちはゲームに費やす時間が昔の子ども達と比べて増えております。ゲームは遊びのように見えますが、お仕着せの世界観の中で楽しむ娯楽であり、遊びとは大きく異なるものであります。

このようなことから、教育委員会では子どもたちの遊びを大切に考え、これまでどおり遊びの環境を整えつつ、さまざまな機会をとらえ遊びのヒントを発信してまいりたいと考えております。

なお、自然にふれることの紹介につきましては、歴史と自然の資料館で行う野外観察講座や教育委員会公式ユーチューブチャンネル「あっとほーむねむろ」でも発信しており、引き続きこの取り組みを継続してまいります。

⑧ 調査の対象者について、範囲、人数と回収数等も知りたいです。身勝手な意見も散見され残念に思います。ただ、建設的な意見も含め、素のままの市民の声として受けとめ、検討する機会を設けるべきだと思います。

(回答)

市民意識調査については、16歳以上の市民を対象として、無作為に約3,000名を抽出して実施しております。

なお、令和3年度調査については、アンケート配布数3,012票に対し、有効回収数は873票で、有効回収率は29.0%となっております。

(2) 報告第2号 子ども・子育て支援事業計画に基づく令和4年度の取り組みについて

意見

① ファミリーサポートセンターの運用について、地域で子育ての相互援助を行うことができる仕組みの推進は大変有意義だと思います。具体的にどのような運用になるかはわかりませんが、定年を過ぎて退職後の自由な時間の使い方を考えている方と、子育ての悩みを抱えたり、手助けを必要としている若いお母さんたちのマッチングなどで、相互援助がかなえばとても良いことだと思います。

② 施策目標1, 2とも積極的な内容で子育て世代は助かると思います。施策1の(1)2. 地域の子育て支援の充実及び施策2(1)4. 出産支援事業の実施～母親とともに父親へのサポート、支援にも是非取り組んで頂きたい。母子の心身のケア、育児サポートについて、一緒に受講できる講座 etc・出産前の旧母親教室については、現在は両親(パパ・ママ)一緒に受講可能な両親教室になっているようですが、出産後のサポートでも是非!それぞれの年齢の発達健診にも継承できるといいのですが。

③ 異論はありません。特に子育て世代包括支援センター設立への取り組みは画期的と思いますし、各関係機関と活発な連携がなされればなお良いと思います。

④ 0歳児のおむつ無償化の取組はいいと思います。

⑤ 出産後の心のケア負担を少しでも軽減してあげると良いと思います。

⑥ 「子育て世代包括支援センターの設置」・「ファミリーサポートセンター運用」について、興味と期待感があります。具体的な内容や支援提供の周知の仕方など知りたいと思います。

(回答)

(1) 子育て世代包括支援センターについて

【具体的な内容】

妊娠届け等の情報をもとに、妊娠、出産、子育てに関する相談に保健師や保育士等の専門職が対応し、必要に応じて、個別に支援プランを策定することで、保健・医療・福祉・教育等地域の関係機関が切れ目のない支援を実施いたします。

実施箇所は、市役所（こども子育て課・保健課）、子育て相談所ぶらんこ（市立まつもと保育所2階）、つどいの広場クルクル（であえーる明治団地集会所）の3か所で実施しており、保健師・保育士の専門職が、出産にかかる心配事や子育てに関する悩み等についてご相談に応じます。また、相談内容に応じて、適切な関係機関へお繋ぎいたします。

- ・根室市役所（こども子育て課・保健課）【常盤町2丁目27番地】

月～金曜日（祝日を除く）8時50分から17時20分まで

- ・子育て相談所「ぶらんこ」【松本町1丁目14番地2】

月～金曜日（祝日を除く）9時00分から17時00分まで

- ・つどいの広場「クルクル」【明治町2丁目16番地1 であえ～る明治団地】

月～金曜日（祝日を除く）9時15分から11時30分/14時15分から16時30分まで

## （2）ファミリーサポートセンターについて

### 【具体的な内容】

- ・保育所や幼稚園の保育開始前や保育終了後の預かり
- ・保育所や幼稚園までの送迎
- ・放課後児童クラブ終了後の預かり
- ・学校の放課後の預かり
- ・冠婚葬祭や学校行事の際の預かり
- ・買い物等外出の際の預かり

上記の援助を受けたい方（依頼会員）と援助を行いたい方（提供会員）を、事務局が連絡・調整の上、マッチングさせることで、相互援助活動を行うものです。

### 【利用の流れ】

- ①事務局に会員登録及び預かり希望の連絡を行う。
- ②事務局において、利用調整を行う。
- ③預かりに係る事前打ち合わせ（依頼会員・提供会員の顔合わせ）
- ④相互援助活動の実施（児童の預かり）
- ⑤実施後、依頼会員から提供会員に報酬を支払い。

### （周知方法）

周知方法については、広報ねむろやSNS、新聞報道などを通じて、広く周知し、会員登録及び利用促進に努めてまいります。

- ⑦ 子育て世代包括支援センターの新規設置は、多くの子育て世帯の安心につながるものと思いき、期待しています。ファミリーサポートセンターが広く認知され活用されるように、関係各所との連携も視野に入れてはどうでしょうか。市民意識調査の意見にもありましたが、市内でも第1子出産ができるよう体制を整えてあげてほしいです。

(3) 報告第3号 子ども向け屋内遊戯施設「ふるさと遊びの広場(わんぱーく)」について

意見
<p>① こどもたちにとって、とても良い施設だと思います。コロナによって使用できない時があるのが残念です。(早くコロナが収束してほしいです)</p>
<p>② 子どもたちや子育て世代にとって、待ち望んでいた施設が完成したことを大変嬉しく感じています。木のぬくもりを感じながら天候に左右されずに伸び伸びと遊びを楽しめる環境が、やっとなむろの子どもにも整ったと感じています。</p> <p><u>ただひとつ、休憩スペースについてですが、全て円卓を囲む形に椅子が配置されていますが、遊んでいる子どもたちに背を向けることに、少し不安を感じています。せめて半分は長椅子にして、子どもたちが遊んでいる遊戯場前庭を見守る方向で座る形にできないでしょうか。</u></p> <p>(回答)</p> <p>休憩スペースについてはご意見のとおり、見守りをするのが目的としておりますので円卓を減らしてイスなどを置くことで対応いたします。</p>
<p>③ <u>子育て会議やパブコメでも要望、質問したのですが、常駐する管理者やスタッフの人数や資格(養護教諭～保健師、看護師等)者の有無について、パンフレットにも記載がないので知りたい。</u></p> <p>ネット遊具～2Fへは階段のみで残念です。(身体的ハンディのある子どもたちこそ、体感発達の機会であるのですが)</p> <p>コロナ状況によりますが、可能になったら当会議で見学させていただきたい。</p> <p>(回答)</p> <p>常駐するスタッフは3人(会計年度任用職員)おり、元保育士や受付事務の経験がある職員がおります。</p>
<p>④ 子ども向け屋内遊戯施設「ふるさと遊びの広場(わんぱーく)」についてせっかく整備されたものですが、コロナの影響により早々に使用できない状況に陥っています。利用し始めた親御さんたちからも残念な声が多数聞かれています。コロナとは今後とも長い付き合いになっていく可能性があるため、少人数制で条件付き(通所期間が無く自宅待機を余儀なくされているお子さんが優先)など、今後の開設の在り方について協議されていくといいのではないかと思います。</p>
<p>⑤ <u>対象者が小学生以下だったので、ちょっと残念でした。市民も興味、関心があると思うので、施設内見学だけでも市民が入れるようにできれば良いなと思いました。</u></p> <p>(回答)</p> <p>施設内の見学については、入場されているお子さまや同伴者の方を考慮して玄関からの見学とさせていただきます。</p>

⑥ オープン以来、すでに数回利用していますが、子どもたちは楽しそうに遊んでいました。コロナ禍で今は難しいですが、何かイベント等もできたらいいと思います。

⑦ 施設は、小学生4年生以上何年生まで利用できますか？今コロナ禍で利用時間が1時間15分と短いと思います。子どもたちは遊んでいるとあっという間に時間が来てしまいます。収束後の利用時間は長くなりますか？

(回答)

施設は、小学6年生まで利用でき、コロナ収束後の利用時間につきましては、現在の3クール制(感染症対策)から4クール制(通常時)になりますので、1クール分(1時間15分)長くご利用できます。

⑧ 施設見学に行きたいと思っておりますが、コロナ禍で時期を伺っています。時間制限やコロナ対応で大変なことと想像できますが、皆さんが心待ちにしていた施設ですので、有効に利用してもらえるように願います。

⑨ 実際に利用させていただき、とても楽しい時間を過ごすことができました。9歳と4歳の子と利用したのですが、未就学児専用コーナーに下の子が行きたがると9歳の「ねーママ見て！見て！」をかまうことができず、小さい子コーナーにきたがり、「小学生はダメだよ」の言葉にしょんぼり。分離してくれて得られる安全安心感にととても感謝しているのですが、デンで隠れてしまっているのがどちらからも見通しよくみえたらなあとわがままながら思いました。

⑩ コロナウイルス感染症拡大防止のための休館、判断も早く、とてもよかったと思います。開館した時は、利用人数等知りたいと思いました。

⑪ 他市に誇れる屋内遊戯施設ができて本当に良かったと思います。

根室市以外の児童も利用可能なのでしょうか？見学できるようになれば行ってみたいです。内部の写真が貼付されていて良かったです。子育て世帯向けの情報誌などおいてあればいいですね。

(回答)

施設は、市外の児童も利用可能となっております。

## 2 その他、子ども子育て関係に対して

意見
<p>① 少子化、人口減という大きな問題を抱え、子どもたちの学力低下問題等をはじめとして、子育て環境の多岐にわたる問題のひとつひとつに取り込まれている根室市、各関係機関の皆様のご苦勞に頭が下がります。子どもたちが明るく元気で幸せを感じながら、日々暮らせるまちづくりのために、微力で申し訳なく思いながらも、少しでも何か出来ればと思います。</p>
<p>② 以前の会議でも触れたのですが、子育て中のパパ、ママたちが子連れで気軽に参加し、遊ばせながら悩みを話したり、聞いてもらったりする場所の設置。 (例えば、「くるくる」の年齢制限を外す発展的居場所や、子育て経験者がサポート役としてスタッフに加わるなど)</p>
<p>③ <u>子育てガイド BOOK を初めてみました。いろいろな情報が記載されていてよかったです。もっと人の目につくところにおいてあったり、配布されたりすると良いと思いました。</u></p> <p>(回答) 子育てガイド BOOK については、母子手帳の交付時やこんにちは赤ちゃん訪問時のほか、子育て世代の転入の方に配布しております。また、わんぱーくや総合文化会館などの公共施設へ設置し周知を図っております。</p>
<p>④ 保育料・学校給食の無償化は私たち子育て世帯にはすごく良いです。幼児・小学校だけではなく、中学・高校にも何かあれば良いかと思えます。</p>
<p>⑤ <u>各校区（地域）に民生委員・児童委員が居ますので、見守り活動やファミサポの提供会員等の協力者として社会援護と連携できないでしょうか？</u></p> <p>(回答) 民生委員児童委員協議会の「児童部会」に対し、児童に対する見守り活動、ファミサポの提供会員等との連携について社会福祉課より情報提供を行い協議議題として提案したいと思います。</p>
<p>⑥ <u>遊びの広場については、コロナが収束した後、高齢者は見学や入ることはできないのでしょうか。</u>同封された写真（子育てガイドブック）を見たり、施設を外からのぞいてみました。以前に他都市の時、中に入っても何も言われませんでした。これから子育てしやすい環境づくり、一人でも多く子どもが産まれる事を願っております。アンケートで学ぶこと沢山ありました。今後も必要だと思えます。</p> <p>(回答) 施設内の見学については、入場されているお子さまや同伴者の方を考慮して玄関からの見学とさせていただきます。</p>

⑦ 子ども達のワクチン接種については、どのような見解なのでしょうか。今回は世界的にコロナ禍にみまわれ、子どもの罹患が増えています。学校、保育所、幼稚園でも予防に最新の注意をされていることと思いますが、それでも防ぎようがないのが現実です。根室市では、子どもたちのワクチン接種については、どのように対応していますか？

(回答)

現在、国の指針に基づき5歳～11歳の方を対象に小児用ファイザーワクチンの接種を、また12歳以上の方は通常のワクチンにより接種を進めており、12歳以上については努力義務が適用されている状況となっております。

5歳～11歳の方のワクチン接種については、現在小学2年生から5年生までの接種券一体型予診票を送付し、3月8日以降240名の予約が完了しており、今後もワクチンが確保され次第、継続的にワクチン接種を進めてまいります。

なお、ワクチン接種については、学校や保育所、幼稚園での感染、また子どもから祖父母を含む家族への感染などが考えられることから、保護者の皆様が有効性や安全性など考慮し接種の有無について決めていただくこととなります。

⑧ 難しいことだと思いますが、病児保育等充実に向けた取組みは考えて行けるといいなと思っています。